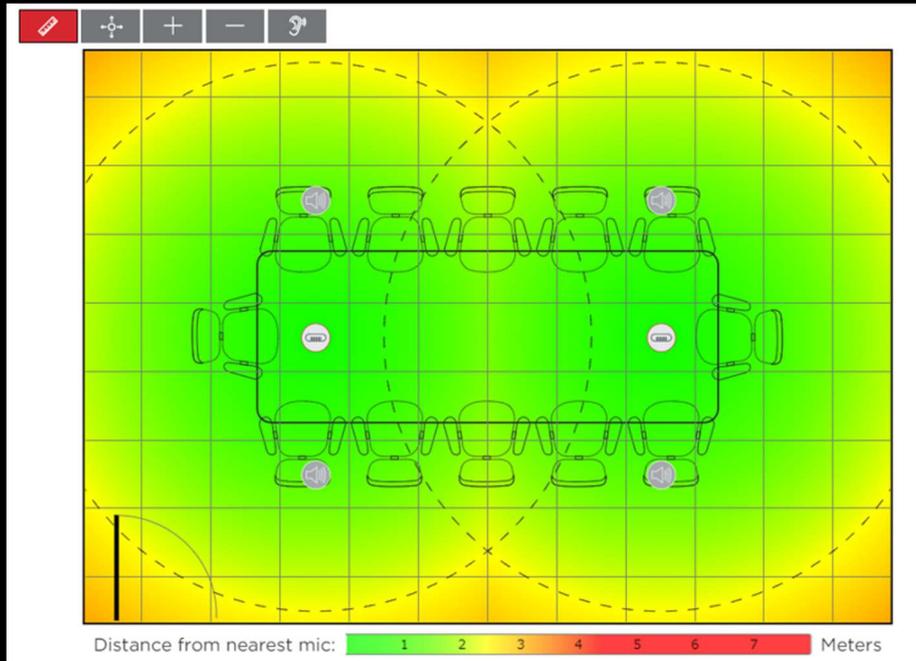


プレミアムな会議室のご提案には、まずシミュレーションから

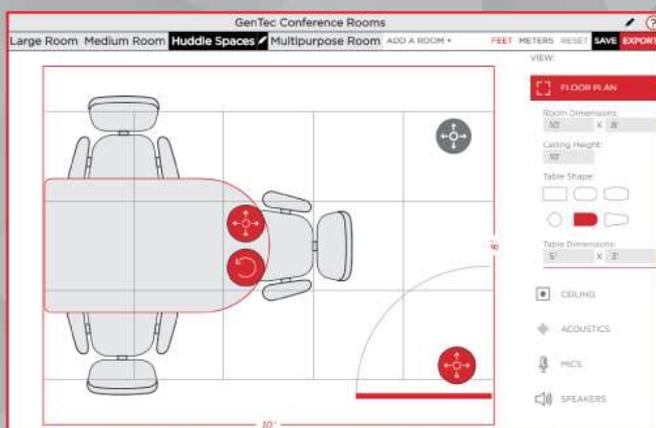
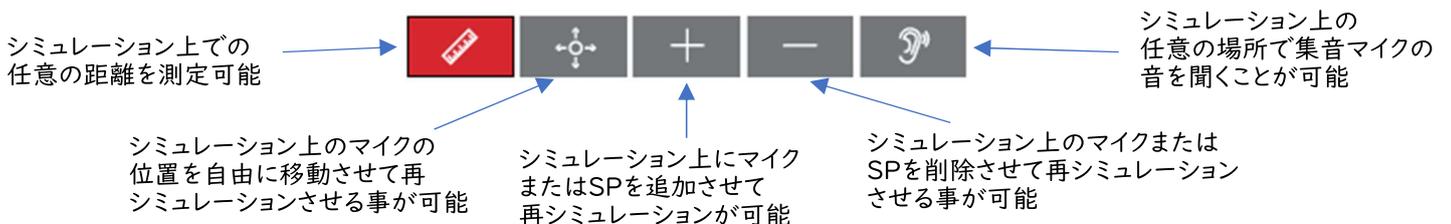
Conference Room Designer VERSION 2.0

BiampのConference Room Designer Version2.0 ツールを使用すると、会議室プロジェクトに必要な製品を非常に簡単に決定できます。会議室の大きさ、テーブルのサイズと形状、および配置する場所をツールに指示するだけで完了します。数十年にわたるサポートとエンジニアリングの経験を活用した独自のツールがシミュレーションを行います。

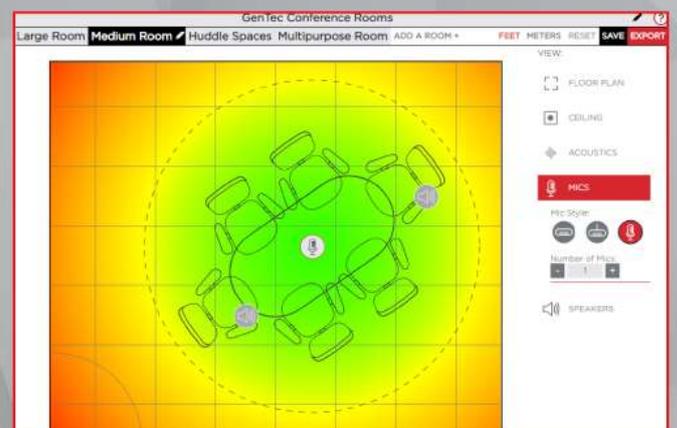
最新の2.0バージョンでは、シミュレーションの項目が増え、柔軟になります。新機能は次のとおりです。

- ・部屋の任意の場所で集音した音声かどのように聞こえるかを実際に聞くことができる
- ・マイクとスピーカーのポジショニングの柔軟性が向上
- ・機器選定において「DevioSCX」および「TesiraFORTÉ X」デバイスを追加

新しく追加されたシミュレーションアイコン



テーブルや部屋の配置を会議室に合わせて設定可能



マイクの集音に関するシミュレーション結果

シミュレーションした結果はPDFにエクスポートして、同僚やクライアントと共有する事ができます。また、シミュレーションした結果(URL)を保存しておく事で、打ち合わせ後に、再修正する事も可能です。シミュレーションはもちろん無料です!是非試してみてください!

Biamp Conference Room Designer V2.0

https://support.biamp.com/Design_Tools/Conference_Room_Designer

わずか3Stepで会議室のシミュレーション結果が表示されます

Step.1 会議室の部屋の寸法入力

DESIGN YOUR ルーム

部屋名: Conf-Room

部屋の寸法: 8 m バツ 6 m

天井の高さ: 2.5 m

天井タイルの寸法: 600mm x 600mm

足メートル

CONTINUE TO ADD TABLE >>

Step.2 会議テーブルの寸法入力

DESIGN YOUR テーブル

テーブル形状:

テーブル径: 3.5 m

足メートル

<戻る CONTINUE TO CONFIGURE YOUR DEVICES >>

Step.3 マイクの選択と条件入力

CONFIGURE YOUR デバイス

マイクスタイル:

天井マイク ペンダントマイク 卓上マイク

マイクカバレッジ: フルルーム 集中

部屋の音響: 負しい フェア 良い すごい 完璧

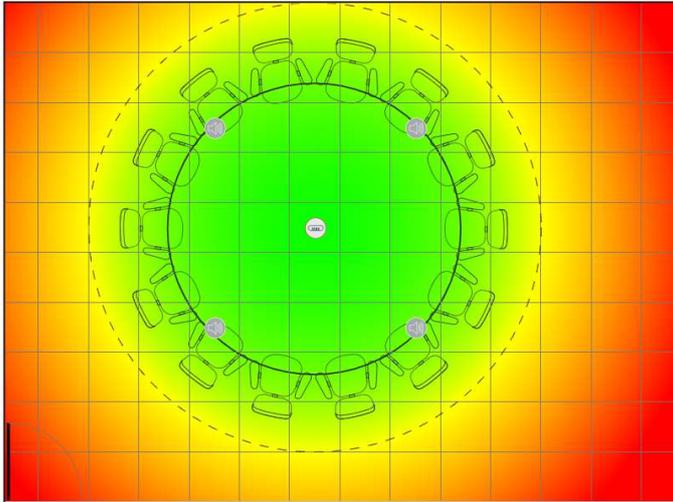
これらの設定はどういう意味ですか?

スピーカーカバレッジ: フルルーム 集中

足メートル

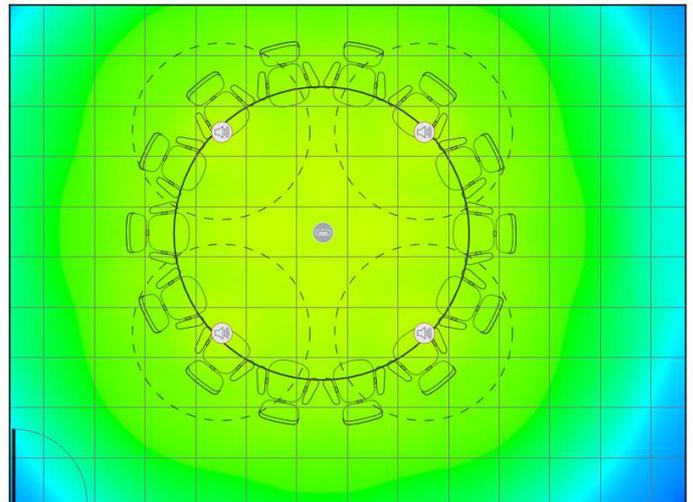
<戻る CONTINUE TO ROOM >>

シミュレーションでは、マイクに関してはマイクのスタイル選択、部屋の音響設定、カバレッジエリア指定、SPに関してはカバレッジエリアの指定が可能です。全てのStepは後で、修正する事も出来ます。シミュレーション結果はPDFで出力されます。このPDFがある事でユーザーとより詳細なマイクとSPのプランニングを可能とします。



Distance from nearest mic: 1 2 3 4 5 6 7 Meters

マイク/SPの設置位置とマイクの集音エリアを表示



Relative average level: -10 -8 -6 -4 -2 0 2 4 dB

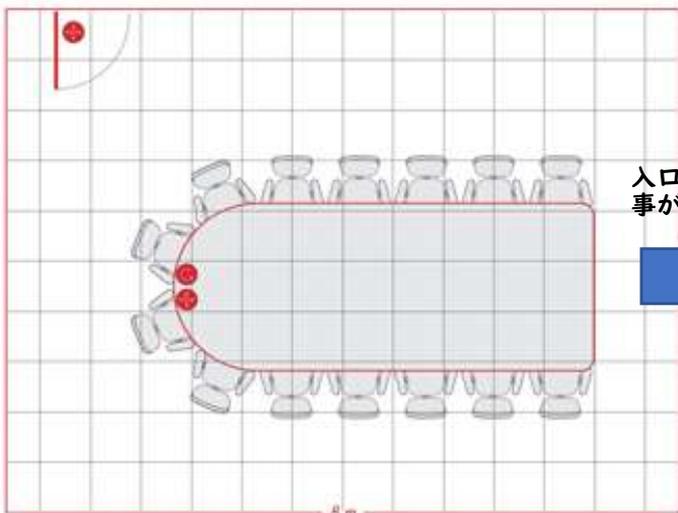
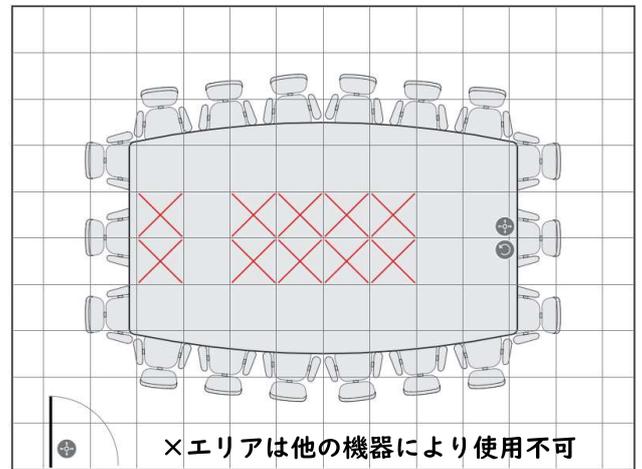
SPの拡声エリアを確認する事も可能

WEBブラウザによる簡易シミュレーションですが、いくつか便利な機能もご用意しております。

天井マイクやSPはプロジェクター等との天井の取り合いにより、設置位置が思った通りに行かない事も多いと思います。事前にそれらの位置が分かれば、その部分にマイク/SPを配置しないようにシミュレーションする事が可能です。

会議テーブル位置や入口の位置に関しては、自由に移動させる事も可能です。より現地のレイアウトに近い形でシミュレーションを可能とします。

このデザイナーでは最大15m×15mの会議室で、テーブルが9m×6m(約36名)までの小～中規模までの会議室のシミュレーションです。シミュレーション結果からシステムに必要なBiamp機器(DSP、マイク、アンプ、SP、スイッチングハブ)が全て選択されます。



入口やテーブルの位置は移動させる事ができます。

